


令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	うだがわ さねゆき		
氏名	宇田川 真之		
所属・役職	国立研究開発法人 防災科学技術研究所 社会防災研究領域 災害過程研究部門		
活動拠点	全国		
略歴	<p>平成 12 年 東京大学院理学系研究科修了 博士（理学）</p> <p>平成 13 年～ 文部科学省 統計数理研究所 災害リスク統計解析、防災住民意識調査 等</p> <p>平成 14 年～ 株式会社 建設技術研究所 防災情報システム設計、地域防災計画策定支援 等</p> <p>平成 20 年～ 公益法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 人と防災未来センター 自治体職員防災研修、被災地支援・災害伝承 等</p> <p>平成 29 年～ 東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター</p> <p>令和 2 年～ （現職）</p>		
地域情報化の 専門分野・技術	<p>防災の各分野における地域での情報対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平常時対策： 防災啓発活動における IT 活用 （ハザードマップの高度化等） ・ 警戒期対策： 地域住民（障害者等を含む）への情報伝達手段の調査・検討 （Lアラート連携、アプリ、FAX等） ・ 応急期対策： 自治体における防災情報システムの上流設計（業務分析含む） <p>復旧・復興期の住民広報（Lアラート活用、臨時災害放送局等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 復興期対策： 被災地における災害伝承活動での IT 支援 （防災教育、観光等） 		
専門分野	防災		
自治体向けメッセージ	自治体職員の皆様が担当される、様々な防災情報に係わる事業について、地域の皆様のため、ご一緒に取り組みをさせて頂いております。		
関連サイト	https://www.bosai.go.jp/activity_special/researcher/disaster-process/index.html		
地域情報化に関する実績	これまでの 経験業務・ 研究活動	<p>○業務実績（防災情報システム分野）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟県防災情報システム設計業務（新潟県） ・ 総合防災情報システム機能拡張検討業務（内閣府） ・ 防災情報共有プラットフォーム検討業務（財団法人日本建設情報総合センター） ・ 防災情報の共有化検討業務（財団法人河川情報センター） など <p>○研究活動（防災情報分野）</p>	

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 平常時対策： 障害者（視覚、聴覚、発達等）への防災啓発の開発・評価（DAISY 等） ハザードマップの利用促進 ・ 警戒期対策： 避難情報等の伝達・地域住民避難行動等に関する調査・分析 効果的な地域防災情報の伝達手段の調査検討（Lアラート連携等） ・ 応急期対策： 被災自治体における災対本部支援および事後検証（宮城県、熊本県、益城町等） 各応急対策業務における業務分析・情報システム化検討（救援物資等） ・ 復興期対策： 災害の記録・伝承地域活動の支援 AR アプリの開発・運用 （阪神・淡路大震災、東日本大震災等）
	<p>これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ G 空間情報を活用した L アラート高度化事業 ・ Lアラート情報の新たな情報提供事業者による地図・ピクトグラム表示化等の標準仕様案の策定